

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和4年6月14日
津地方気象台

梅雨の時期に関するお知らせ

名古屋地方気象台は、本日（6月14日）、
「東海地方は梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

東海地方では、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となっています。向こう一週間程度も、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、東海地方は6月14日ごろに梅雨入りしたと見られます。

今年の梅雨入りは平年（6月6日ごろ）と比べ8日遅く、昨年（6月13日ごろ）と比べ1日遅くなりました。

（参考事項）

平年の梅雨入り：6月6日ごろ（東海地方）

昨年の梅雨入り：6月13日ごろ（東海地方）

1951年以降の東海地方の梅雨入りと梅雨明け（確定値）掲載ページ

https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/kako_baiu08.html

（注意事項）

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。梅雨の期日は、後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行うため変更となる場合があります。

問合せ先：津地方気象台 担当 防災グループ

電話 059-228-6818（平日8時30分～17時15分）